



手作り風鈴をプレゼント「Yeo校長先生ありがとうございました」



チョンブン校の生徒と

●鏡野中学校 井上 颯太

僕は三日目からホームステイ先の人と上手く話せるかどうかとても不安だった。実際に最初は英語の発音が良く聞きとれなかったりしていたが、積極的に話しかけていくと英語の発音にもなれてきて少しずつ会話ができるようになっていった。たった一日の体験だったけど、僕にとってはかけがえのないものになったと思う。

●鏡野中学校 谷元 日菜子

私がこの海外体験事業で一番印象に残ったのはホームステイとチョンブン校訪問です。最初は英語が通じることが不安でしたが、英語でコミュニケーションがとれた時は嬉しかったです。また、言葉は通じなくてもジェスチャーなどで気持ちが伝わることもわかりました。とても貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

●津山中学校 瀧 しいな

私がこの研修で一番心に残っているのは、ホストファミリーの事です。短い間しか一緒にいることはできなかったけど、一生忘れないと思います。その中でも、お土産を渡した時日本語で「幸せ」と言ってくれた事がとてもうれしかったです。この研修をこれから先の生活にどんどん活かしていこうと思います。

●鏡野中学校 三木 颯一郎

今回の海外事業で僕は「英語で積極的に話す」と目標を立て、シンガポールに向かった。現地では、ホストファミリーやチョンブン校の生徒と会話をしたが片言でしか話が出来ず納得がいかなかった。

もっと英語で話せるようになりたいと思いました。海外体験に参加させていただきありがとうございました。

●津山中学校 今西 宏喜

今回の中学生海外体験事業では、シンガポールの文化や生活を比較し、日本との違いを知ることができました。また、食事にマレーシア料理やインド料理、中華料理が出てきたことから、シンガポールは多民族国家だということを改めて知ることができました。この、中学生海外体験事業に参加できて本当によかったと思います。

●鏡野中学校 木村 遥斗

僕が五泊六日で体験した事は、まず僕だけではあんなに素晴らしい体験は出来なかった事です。

企画を立ててくださった鏡野町とリョービグループの方や親それに引率の方々や色々な所に連れて行ってくださった、一泊させていただいたホストファミリー、ほかにこの事業に協力してくださった方にも感謝です。

●鏡野中学校 福田 祐輔

シンガポールへの体験事業は、疲れたけど、楽しかったです。国が出来て五十一年とはいえ、マレーライオンなどの歴史的なものや、そのほかホテルなど観光などといったところに力が入っており、とてもいい国だと自分は思いました。シンガポールにはこれからもどんどん発展してほしいなと思います。

●津山中学校 小椋 悠樹

ぼくはこの研修を通して、外国のことを知ったり、きちんと通じる英語を使うことの大切さを学ぶことができました。

シンガポールで話した英語がホストファミリーに通じた時は、うれしかったです。これからも、使える英語を練習していきたいと思います。

●鏡野中学校 田村 郁人

とても小さな島の中に、たくさんの人種や文化がまつている国なんだと知った。何でも他人に合わせようとするんじゃなくて、自己主張することも大切なんだと学んだ。最初は全然英語が話せなかったけど、段々意思が通じるようになって嬉しかった。五日間学んできたことを、これからの生活にいかしていきたい。

●津山中学校 杉山 亜弥

初の海外旅行で緊張しましたが、引率の先生やホームステイ先の方の